

図書館だより

# りべる

No.142

発行

東京都立大学図書館本館

<https://www.lib.tmu.ac.jp>



## 本館所蔵貴重資料 堀江家文書 S15 御城より五里四方鷹場惣小絵図 (図書館本館にて複製展示中)

江戸城の五里(約20km)四方に設置された、徳川将軍家専用御鷹場を示す絵図。この範囲は、将軍の手から鷹を飛ばす場所として「御拳場(おこぶしば)」と呼ばれた。“犬公方”5代将軍綱吉の生類憐みの令によって廃止された鷹狩を、“鷹将軍”8代将軍吉宗が復活させた頃の御鷹場を描いている。初代将軍家康同様鷹狩を好み、武芸にも優れた吉宗のエピソードを語る際、メディアでとりあげられることの多い絵図である。江戸近郊の農村を東から葛西筋、岩淵筋、戸田筋、中野筋、目黒筋、品川筋

と六筋に分ける御拳場六筋の境界は明治の世でも東京区政の基礎として用いられ、現在の東京23区へとつながる。[堀江家文書の目録](#)を紐解くと、鷹の獲物としての雉などの鳥類や、餌の虫類、飼育に関する普請と維持管理の役人・人足など、当時の御鷹場を取り巻く庶民の様子が垣間見える。堀江家文書には他にも、綱吉に関連して犬、吉宗に関して象(ベトナムから取り寄せたとされる)にまつわる資料も見受けられる。

## 都立大教員が新入生に贈る図書2022

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

本学の先生方からみなさんにぜひ読んでほしいというお薦めの本が届いています。大学生生活のさまざまな場面で、示唆を与えてくれることと思います。図書館本館1F展示スペースに『都立大教員が新入生に贈る図書2022』コーナーを設けていますので、この機会にぜひ手に取ってみてください。

先生方の推薦文や本の詳しい情報については、こちらの冊子からご覧いただけます。

➔ [『都立大教員が新入生に贈る図書2022』](#)

- ▶ 『脳にいどむ言語学』 萩原裕子著 岩波書店 1998 岩波科学ライブラリー
- ▷ 『ふだん使いの言語学：「ことばの基礎力」を鍛えるヒント』 川添愛著 新潮社  
2021 新潮選書
- ▶ 『アブダクション：仮説と発見の論理』 米盛裕二著 勁草書房 2007
- ▷ 『ソクラテスの弁明』 プラトン著 光文社 2012 光文社古典新訳文庫
- ▶ 『国家』上・下 プラトン著 岩波書店 2008 岩波文庫
- ▷ 『世界哲学史1：古代1 知恵から愛知へ』 伊藤邦武ほか責任編集 筑摩書房  
2020 ちくま新書
- ▶ 『いま言葉で息をするために：ウイルス時代の人文知』 西山雄二編著  
カトリーヌ・マラブーほか著 勁草書房 2021
- ▷ 『ベスト』 カミュ著 岩波書店 2021 岩波文庫
- ▶ 『抹消された快樂：クリトリスと思考』 カトリーヌ・マラブー著 法政大学出版局  
2021 叢書・ユニベルシタス
- ▷ 『社会科学と社会政策にかかわる認識の「客観性」』 マックス・ヴェーバー著  
岩波書店 1998 岩波文庫
- ▶ 『数理のめがね』 坪井忠二著 筑摩書房 2020 ちくま学芸文庫

- ▷ 『だれも知らない小さな国—コロボックル物語〈1〉』 佐藤さとる著／村上勉絵  
講談社 2010 講談社文庫
- ▶ 『ソラリス』 スタニスワフ・レム著 国書刊行会 2004
- ▷ 『夢のすむ家：20世紀をひらいた住宅』 新版 鈴木博之著 白揚社 2014
- ▶ 『ロマネスク美術革命』 金沢百枝著 新潮社 2015 新潮選書
- ▷ 『住宅巡礼』 中村好文著 新潮社 2000
- ▶ 『貧困パンデミック：寝ている『公助』を叩き起こす』 稲葉剛著 明石書店  
2021
- ▷ 『ふるさとして呼んでもいいですか：6歳で「移民」になった私の物語』 ナディ著  
大月書店 2019
- ▶ 『大阪ミナミの子どもたち：歓楽街で暮らす親と子を支える夜間教室の日々』  
金光敏著 彩流社 2019
- ▷ 『語りかける身体：看護ケアの現象学』 西村ユミ著 講談社 2018  
講談社学術文庫
- ▶ 『ロスマンの疫学：科学的思考への誘い』 第2版 Kenneth J.Rothman著  
篠原出版新社 2013
- ▷ 『ナイチンゲールは統計学者だった!：統計の人物と歴史の物語』 丸山健夫著  
日科技連出版社 2008
- ▶ 『妻を帽子とまちがえた男』 オリヴァー・サックス著 早川書房 2009  
ハヤカワ文庫
- ▷ 『虎の巻 低線量放射線と健康影響：先生、放射線を浴びても大丈夫?と  
聞かれたら』 改訂版 放射線医学総合研究所編著 医療科学社 2012
- ▶ 『本日は、お日柄もよく』 原田マハ著 徳間書店 2013 徳間文庫
- ▷ 『質問力：話し上手はここがちがう』 齋藤孝著 筑摩書房 2006 ちくま文庫
- ▶ 『兔の眼』 灰谷健次郎著 理論社 1987  
(小宮山量平編 <全集版> 灰谷健次郎の本 第1巻)
- ▷ 『「きめ方」の論理：社会的決定理論への招待』 佐伯胖著 筑摩書房  
2018 ちくま学芸文庫
- ▶ 『灯し続けることば』 大村はま著 小学館 2004
- ▷ 『学校の挑戦：学びの共同体を創る』 佐藤学著 小学館 2006

## kibacoにお役立ち資料を掲載しています（学内者限定公開）

東京都立大学のeラーニングシステム“[kibaco](#)”で、図書館の利用や情報検索に役立つ資料を掲載しています。アカウントをお持ちの方は、図書館のコースである「図書館講習会」に登録すると閲覧できます。初めて図書館を利用する方や、資料の検索方法を知りたい方にオススメです。ぜひ「図書館講習会」に登録してみませんか？

### 「図書館講習会」への登録手順

マイページの授業一覧から検索し、自己登録してください。

授業コード：ailibkousyu

授業名称：図書館講習会



The screenshot shows the 'kibaco' website interface. On the left is a navigation menu with options like 'マイページ', 'ホーム', 'ユーザ情報', '授業一覧', '資料', 'お知らせ', '画面設定', and 'アカウント'. The main content area is titled '授業一覧' (Course List). It features a search bar with a dropdown for '年度' (Year) set to '2022'. Below this are three search fields: '授業コード' (Course Code) with 'ailibkousyu', '授業名称' (Course Name) with '図書館講習会', and '所属・説明' (Affiliation/Description). A red box highlights the '授業コード' and '授業名称' fields, with a red arrow pointing to the '検索' (Search) button. A red text label above the arrow says 'どちらか片方を入力して「検索」' (Enter either one and click 'Search'). There are also 'クリア' (Clear) and '検索' (Search) buttons next to the course code field.

### こんな資料を掲載しています

#### ▶ 「図書館活用ガイド」

図書館本館の利用方法、図書館資料の検索方法、オンラインデータベースの使い方などを、音声付きのスライドショー動画で解説しています。詳細は[こちら](#)

#### ▷ 各種セミナー資料

図書館主催の各種セミナーの動画や資料です。主に最近1～2年の資料を掲載しています。もっと詳しい内容を聞きたい方や、講師に質問してみたい方は、講習会への参加もお待ちしています！（講習会の情報は図書館ホームページに随時掲載します）

#### <利用上の注意>

学内者限定公開の資料です。第三者（学外者）への無断提供や、資料の複製・転載を固くお断りいたします。

## インフォメーション

### ▶ 図書館本館ツアー 申込受付中！

司書が図書館本館を案内する「図書館ツアー」を実施しています。在学生は誰でも参加できます。図書館ホームページからお申し込みください。詳細は[こちら](#)

※ 事前申込制です。希望日の3日前までにお申し込みください。

※ 諸事情により日時や内容の変更、または中止になる可能性があります。

次号は2022年10月発行予定